



あったかハート推進週間の振り返り（年間）

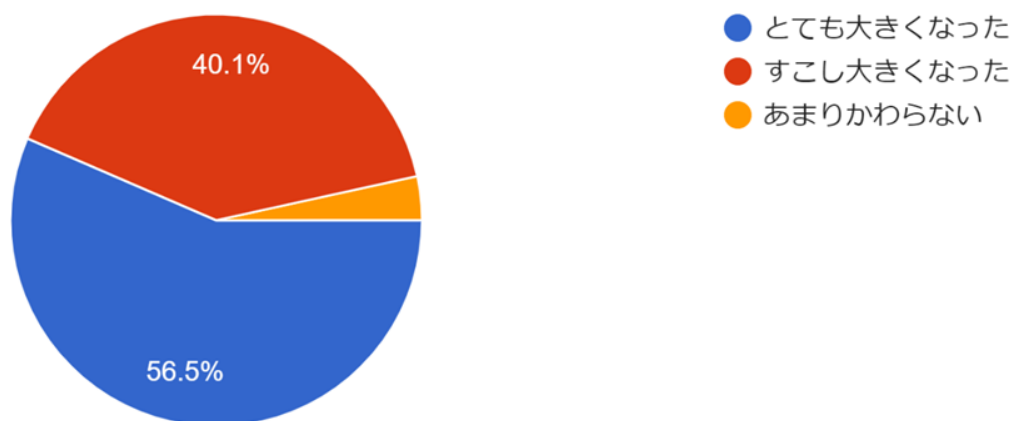
今年度の「あったかハート附属っ子」の取組を振り返り、Google Forms で回答しました。

質問① 自分の「あったかハート」は大きくなりましたか？（一つを選択）

- とても大きくなった
- 少し大きくなった
- 変わらない

質問② 質問①で答えた理由を書きましょう。（記述）

質問① 自分の「あったかハート」は大きくなりましたか？



質問② 質問①で答えた理由を書きましょう。

【1年生】

- ・友達と仲良く遊ぶことができたからです。
- ・友達の話をしっかり聞いて、仲良くすることができたからです。
- ・始めは友達とあまり話せなかったけれど、今はもう大の仲良しだからです。
- ・友達が困っているときに「大丈夫？」と言えるようになったからです。
- ・レッツエンジョイ集会で、縦割り班のきずなが深まったからです。

【2年生】

- ・いろいろな人と仲良くすることができたからです。
- ・友達に優しい言葉で接することができたからです。
- ・同じクラスの友達だけでなく、他の学年の人にも進んで挨拶をすることができるようになったからです。
- ・目と耳と心をつないで、友達の話をしっかり聞くことができたからです。
- ・1年生ときは少し恥ずかしがりやだったけれど、2年生になったら自信をもって発表することができるようになったからです。

【3年生】

- ・クラス替えの後は心配だったけれど、今はみんなととても仲良くなりました。中学年集会でさらに仲良くなることができました。
- ・相手の気持ちを考えて話すようになったと思うからです。そうすると友達もより増えて、自分も嬉しいと思うことが多くなりました。
- ・2年生のときよりも、友達から「ありがとう」と言われる機会が多くなったからです。
- ・中学年あったかハート集会で、今まで話したことがなかった4年生とも話すことができ、仲良くなることができましたからです。
- ・みんなで協力して、運動会や音楽会等の学校行事で頑張ることができたからです。

【4年生】

- ・落とし物を進んで拾って届けたり、困っている人を助けたりすることができたからです。
- ・道徳で学んだことを意識しながら生活することができているからです。
- ・友達に対しての接し方に気を付けたり、学級に貢献したりすることができました。
- ・グリーンスクールでは、あまり話したことの無い人と同じ班になって緊張しました。でも、一緒にご飯を食べたり活動したりする中で、とても仲良くなることができました。
- ・秋の体験学習では、班の仲間だけでなく、他の班の人たちや保護者の方ともコミュニケーションをとることができました。また、席替えでは、どの席になっても誰とでも話して仲良くすることができました。

【5年生】

- ・やりたいことやできることを増やしたり、周りの人に思いやりの心をもとうと努力したりしているからです。
- ・4年生の頃はあまり人助けなどをしなかったけれども、5年生になったら、もうすぐ最高学年になるという自覚をもって、人の役に立つことを自然にすることができたからです。
- ・生活委員会に入り、あったかハートの木のカードを今までよりたくさん書くことができました。友達とやりとりをする中でも、言葉を話す前に相手の気持ちを考えることができました。
- ・高学年になって、学校全体をさらに大きい視点から見られるようになりました。また、運営委員会で主催したあったかハート集会では、全校のみんなが温かい心をもてるような発表をすることができました。
- ・もうすぐ6年生になるという意識をもって、あったかハートを大きくしようと努力したからです。また、あったかハートがとても大きい6年生の姿を見て、自分を見直そうと思ったからです。

【6年生】

- ・下級生との交流を通して関わりが増えたことで、出会ったときに「おはよう」などと声をかけ合うことができました。おかげで、互いの笑顔も増えた感じがしました。また、委員会活動やクラブ活動もとても楽しめました。
- ・「手伝って」と言われたら積極的に手伝いにいけるようになりました。また、言われなくても、身近なことをこなしたり、「困っていそうだな」と思ったらすぐに行動したりもできました。クラスのあったかハートも、自分自身のあったかハートも、最終学年でとても大きくなったと思います。
- ・委員会やクラブ活動では、どのように言ったら下級生に伝わりやすいかを考えて、書いたり話したりすることができました。特に、あったかハート集会では、運営委員として初めて自分が運営する側になり、要点を伝えるために様々な立場に立って考えられたのでとてもよかったです。

- 仕事を分担する際は、相手の気持ちを尊重して、自分がやりたい仕事であっても譲ることができました。また、生半可な気持ちで相手に接することは極めて失礼だと思い、しっかり意見を言い合うことができました。人との正しい付き合い方について考えることができた、小学校生活最後の1年間でした。
- 最高学年としての役目を果たすために、相手の気持ちを考えて行動したり発言したりして、あったかハートを心がけることができました。しかし、それでも考えるより先に言葉が出てしまい、後悔することがありました。後から自分を苦しめることのないよう、中学校ではさらに意識していきたいです。